

(別紙様式1)

あいさつ運動の事例

倉敷市立老松小学校

(児童数906名 教職員数74名)

今日も元気に「おはようございます！」

～学校・家庭・地域の連携の取組～

アピールポイント

本校では、教職員・保護者・「なかよし委員会」児童が協力して、毎朝「あいさつ運動」を行っている。毎月10月には、学校評議員・学校評価委員・PTA 役員の方々へも参加をお願いしている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

明るく素直な児童が多い。

■活動内容

都合が付く教職員が、毎朝「あいさつ運動」を行いながら児童を迎えている。「なかよし委員会」の児童は、委員会活動の一環として、登校後順次「あいさつ運動」に加わっている。保護者へは年間1回、学校評議員・学校評価委員・PTA 役員の方々へは月1回、参加を呼びかけている。

■取組の参加メンバー

教職員・「なかよし委員会」児童・保護者・学校評議員・学校評価委員・PTA 役員

■成果・効果

学校・家庭・地域で連携した取組を続けることにより、大きい声で積極的にあいさつができる児童の育成を図っている。